

資料2: 市民活動団体や企業等の活動状況

(重点施策34 意識啓発・人材育成(本編74ページ))

(重点施策35 現在活動している市民や市民団体、事業者による環境保全の取り組みの支援(本編76ページ))

団体名	桂川・相模川流域協議会 相模川湘南地域協議会		
代表者名	峯谷 一好	発足年月	2000年
		会員数 (平成29年4月1日現在)	55名
活動内容	桂川・相模川流域協議会の活動に参加 カワラノギクの保全再生 イベントや講演会等の開催 他団体への参加等		
ホームページ	http://katurasagami.net/		
主な活動内容 (平成28年度)	定例会		
	<ul style="list-style-type: none"> ・運営委員会(毎月第2水曜日)(11回/年 8月休み)(茅ヶ崎市、平塚市、寒川町を順に会場とし、下流部の市民と行政(湘南地域県政総合センター、平塚市、茅ヶ崎市、寒川町)をメンバーとする。) ・総会(毎年4月) ・相模川左岸神川橋下河川敷におけるカワラノギク圃場の保全・整備及びシナダレスズメガヤの除去作業(毎月第3日曜日) 		
	会報の発行		
	<ul style="list-style-type: none"> ・桂川・相模川流域協議会ホームページへ相模川湘南地域協議会の活動報告と活動内容を掲載。 		
	調査活動		
	<ul style="list-style-type: none"> ・相模川左岸神川橋下河川敷におけるカワラノギクの保全・再生 ・年間を通してカワラノギクの育成記録を続けている(平成23年5月～) ・身近な水環境の一斉調査(6月第一日曜日前後) 		
	イベント・講演会等の実施		
	<ul style="list-style-type: none"> ・相模川クリーンキャンペーン(5/15) ・寒川の河原で自然体験(主催:桂川相模川流域協議会相模川湘南地域協議会、さむかわエコネット、馬入水辺の楽校・寒川町)(10/15) ・相模川左岸神川橋下河川敷のカワラノギク圃場で花見 ・多摩川源流部勉強会(3/16)河川環境を学習、都市への配給源としての多くの事業、自然の素晴らしさを実感 		
	イベント・講演会等への参加・出展		
	<ul style="list-style-type: none"> ・相模川の河畔林を育てる会のオオブタクサ等除草(4月、6月) ・ひらつか環境ファンクラブ活動発表会(3/18)市民が守る流域の自然環境を紹介 ・平塚市緑化まつり(4/26) ・ひらつか環境フェア(7月20日～24日) ・寒川町環境フェスティバル(5/21) ・寒川町産業まつり(11/20) ・ロータリークラブ主催鮎放流子どもたちに圃場紹介、種まき ・ひらつか市民活動センターボランティア市民活動見本市(3/5) 		
他団体等の活動支援			
<ul style="list-style-type: none"> ・桂川・東部地域協議会との連携(2/12)都留市夏狩湧水群訪問 ・さがみ地域協議会との連携(4/9) ・カクラノギク種まき(11/13) ・カクラノギクお花見 ・山梨・神奈川上下交流事業(11/12) ・寒川町相模川美化キャンペーン(5/29)カクラノギクの保護を紹介、ゴミ拾い終了後参加家族と種まき ・馬入水辺の楽校、カギ島探検(6/18) ・川の自然楽校(7/16) ・カヌー製作川遊び(7/30) 			
その他			
<ul style="list-style-type: none"> ・桂川・相模川流域協議会のシンポジウム、学習会、講演会、河川整備計画、市民部会、専門部会、総会 			

団体名		駒寄川水と緑と風の会	
代表者名	池田 尚子	発足年月	1991年5月
		会員数	21名 (平成29年4月1日現在)
活動内容	駒寄川流域の動植物(野鳥・昆虫・植物)を観察し、自然に親しみ、地層・遺跡についても学びます。		
主な活動内容 (平成28年度)	定例会		
	・定例観察会(毎月第一日曜日)(11回/年、参加者延べ80名)		
	・定例会議(毎月第三土曜日)(12回/年 参加者延べ60名)		
	・総会(3月6日)(1回/年 参加者12名)		
	会報の発行		
	・「風のたより」の発行(4回/年)		
	調査活動		
	・水質調査(2回/年) 駒寄川の5地点を選んで水を採水し、調査		
	・水生物調査(1回/年)		
	・カントウタンボコ調査(群生地3か所を調査)		
・野鳥観察(12回/年)駒寄川流域での野鳥調査			
・第3回茅ヶ崎市自然環境評価調査 魚類の調査に参加協力(7/31)			
イベント・講演会等への参加・出展			
・「ちがさき環境フェア2016」へパネル展示、魚釣り(9/24)			
・「第28回香川公民館まつり」へ「駒寄川の自然、会の活動」のパネル展示、「葉っぱの拓本づくり」、「雑木林で遊ぼう」などの体験コーナーを企画、参加。(10/29～30)			
・「カラノギクの保全地」(福生市)の見学(10/23)			
・健康ウォークと自然観察(香川公民館主催)(4/3)			
・緑の里親地区の除草作業(2回/年)5/1、10/2			
学校などの環境学習の支援			
・鶴が台中1年生1クラス36名(11/10)			
他団体等の活動支援			
・「生きのこれ川の応援団」の依頼で駒寄川下流の案内(5/13)			
その他			
・茅ヶ崎市文化資料館移転について社会教育課、教育施設課と話し合い			
・「茅ヶ崎市みどりの基本計画」改定のヒアリングに協力			



香川公民館まつり



鶴が台中 総合的な学習の時間

団体名	相模川の河畔林を育てる会		
代表者名	蔵前 かづえ	発足年月	2010年12月
		会員数 (平成29年4月1日現在)	24名
活動内容	<p>環境基本計画(2011年度版)でコア地域とされている相模川の左岸に広がっていた水害防備保安林が堤防護岸工事のために伐採されたため、その後を考え、茅ヶ崎市の代わりに、ちがさきエコワークの市民団体が連携し、講座を開催、保全のための団体を設立した。</p> <p>茅ヶ崎市が国から占用許可されている移植林及び水害防備保安林(国有地分)を生物多様性のある河畔林として次世代に引き継げるよう、100年の森を目指して、活動している。</p> <p>河畔林周辺の自然環境の保全や外来植物の除草、野鳥観察、虫の声を聞く会等の活動に地域の人や事業者にも参加していただいている。</p>		
主な活動内容 (平成28年度)	定例会		
	<ul style="list-style-type: none"> ・定例会(隔月第2日曜日予定)(7回/年、参加者延べ103名) 4月 希少植物生息地周辺の除草 6月 移植樹林周辺の外来種の草取り及び看板策の設置 7月 公園緑地課による除草 9月 鳴く虫を聞く会 10月 茅ヶ崎工場等緑化推進協議会との除草 12月 野鳥観察会 2月 総会 		
	会報の発行		
	<ul style="list-style-type: none"> ・定例会等活動報告書を随時会員に発行(8回/年) 		
	イベント・講演会等の実施		
	<ul style="list-style-type: none"> ・定例会時の9月鳴く虫を聞く会及び12月の野鳥観察会などは、一般市民にも参加を呼びかけて実施している。 		
	イベント・講演会等への参加・出展		
	<ul style="list-style-type: none"> ・鶴嶺公民館で会の活動内容等のパネル展示(7月14日～8月14日まで) 		
	その他		
	<ul style="list-style-type: none"> ・国土交通省京浜河川事務所相模出張所との話し合い(10/20) ・景観みどり課の「平太夫新田」の保全管理計画(素案)に対する意見交換(7/30)及び意見提出(11/26) ・みどりの基本計画改定についての景観みどり課のヒアリング対応(1/30) 		

団体名	清水谷を愛する会		
代表者名	佐々木 三智雄	発足年月	1991年9月
		会員数 (平成29年4月1日現在)	30名
活動内容	高い自然度の清水谷をこのままの状態の後世に残すための保護・保全の活動		
主な活動内容 (平成28年度)	定例会		
	<ul style="list-style-type: none"> ・定例観察会(毎月第1日曜日)(11回/年) ・保全作業(毎週火曜日)(延べ283名参加) ・特別緑地関連定例会(5回/年) 		
	会報の発行		
	<ul style="list-style-type: none"> ・「清水谷通信」の発行(6月、2月) 		
	調査活動		
	<ul style="list-style-type: none"> ・水質調査(4回/年) ・ホトケドジョウ調査(15回/年) 		
	イベント・講演会等の実施		
	<ul style="list-style-type: none"> ・変形菌観察会(6/5) 		
	学校などの環境学習の支援		
	<ul style="list-style-type: none"> ・円蔵中学校総合学習への協力(9/28 18名) ・鶴が台中学校総合学習への協力(11/10 36名) 		
	他団体等の活動支援		
	<ul style="list-style-type: none"> ・ライブタウン自治会(5/1 29名) 		
	その他		
	<ul style="list-style-type: none"> ・稲作り ・工場緑化推進協議会:竹林整備体験(7/5) 		

団体名	行谷ツリフネソウ友の会		
代表者名	池田尚子・村中恵子	発足年月	2016年9月
		会員数 (平成29年4月1日現在)	13名
活動内容	環境基本計画(2011年版)でコア地域として保全すべき重要な地域となっている行谷広町の細流のある場所は、「環境市民会議ちがさきエコワーク」の自然環境部会とプロジェクトである茅ヶ崎の自然環境を考える会が協力して保全活動を実施してきた経緯がある。エコワーク消滅後、保全活動を続ける必要があるということでは有志が集まり、市民団体を設置し、行谷の細流及びその周辺の保全活動及び観察会等を実施している。		
主な活動内容 (平成28年度)	定例会		
	<ul style="list-style-type: none"> ・定例会(毎月第1日曜日予定)(28年度は、7回/年、参加者延べ26名) 9月 細流の整備と草刈りと細流の生きものの観察 10月 観察会(ツリフネソウ等と周辺) 11月 観察会(行谷全体) 12月 外来種の除草 1月 細流の整備と野鳥観察会 2月 枯れ草の整理とカヤネズミの巣探し 3月 ヨシの整理と外来種の除草 		
	会報の発行		
	・随時定例会の報告書を会員へ送付をしている。		
	調査活動		
	・年2回の調査録画会		
	その他		
	・行谷広町は、神奈川県の小出川遊水地の場所に決まっている場所なので、神奈川県や神奈川県藤沢土木事務所と適宜状況収集をしている。		

団体名	生きのこれ川の応援団		
代表者名	小浜 ミサ子	発足年月	2000年1月
		会員数 (平成29年4月1日現在)	19名
活動内容	千ノ川を拠点に水循環・水環境の改善に向けて調査学習をしながら、“川に関心を持ち、川に親しもう!”と市民にも参加を呼びかけ、川遊びや川歩き、クリーンキャンペーン等の活動を行っています。また施設見学会、下水道河川建設課と協働で雨水利用の推進や憩える千ノ川づくりの活動も進めています。		
主な活動内容 (平成28年度)	定例会		
	<ul style="list-style-type: none"> ・定例会(毎月第1水曜日)(12回/年、参加者延べ120名) ・川歩き環境チェック・観察会(2回/年、参加者延べ23名) 		
	会報の発行		
	<ul style="list-style-type: none"> ・ニュース「生きのこれ川」の発行(1回/年、編集会議2回) ・写真で報告(賛助会員向け1回/年) 		
	調査活動		
	・水生生物調査(3回/年)		
	イベント・講演会等の実施		
<ul style="list-style-type: none"> ・川遊び(7/24、参加者11名)(事前下見7/19) ・クリーンキャンペーン(4/16、会員のみで実施6名) (8/21、雨天中止と判断、当日晴れたため2名来られた) (11/23、参加者21名) ・茅ヶ崎を流れる3河川を見学(茅ヶ崎の水循環・水環境を見てみよう)(5/13、参加者13名) 			
	学校などの環境学習の支援		
	<ul style="list-style-type: none"> ・円蔵中学校総合学習への協力(2年生22名)(4/28実施。事前下見4/23) ・円蔵中学校総合学習への協力(3年生10名)(10/27実施) 		
	その他		
	<ul style="list-style-type: none"> ・行政への要望などについて話し合い活動(6回) ・下水道河川建設課委託事業—あまみずプロジェクトでの見学会及びイベント活動(3回) 		

団体名	小出川に親しむ会		
代表者名	丹沢 久子	発足年月	1987年12月
		会員数 (平成29年4月1日現在)	50名
活動内容	小出川に親しみながら、気づき、考え、行動する中で「小出川の自然環境を保全していきたい」という願いを込めて活動しています。植物の観察会、野鳥の観察会、田んぼづくり、水質測定、大気汚染測定、川辺のコンサート、川そうじ、樹木の下草刈、自然豊かな場所へのハイキングなど活動をしています。		
主な活動内容 (平成28年度)	<p>定例会</p> <p>年間活動計画を作成している。実施内容の詳細は、毎月第1火曜日に開催している定例会議(スタッフ会議)で確定している。 参加者数は次のとおり。</p> <p>① 定例会:11回実施し、参加延べ人数約250名。 ② 田んぼの活動(古代米の栽培):年間を通して適時行い、参加延べ人数約200名。 ③ スタッフ会議:11回開催し、参加者延べ人数約90名。 定例会活動の概要は、次のとおり。</p> <p>4/24 「小出川中流域を訪ねて」 浜園橋から鷹匠橋付近まで散策。野鳥と植物の観察、小出川とその流域の状況観察を行った。</p> <p>5/22 「ハイキング」 「神奈川県立大磯城山公園」を散策した。</p> <p>6/19、12/4 「水質・大気汚染測定」 小出川上流域から下流域まで水を採取してCOD等を、小出川周辺を中心に大気収集カプセルをセットしてNO2を測定した。</p> <p>7/23 「お魚びっくりコンサート」 中原橋下流の親水護岸で川辺のコンサートを実施。会員、非会員、地域の人が参加。</p> <p>9/25 「田んぼの稲刈り」 古代米(黒米)の稲刈りを定例会行事として実施した。</p> <p>10/23 「散策路の手入れ」 「木の実の散策路」(新鶴嶺橋上流)及び「花の小径」(浜園橋上流)の下草刈りと樹木の剪定を行った。</p> <p>11/27 「散策路の樹名板取付け」 「小出川に親しむ会」発足30年を記念して「木の実の散策路」及び「花の小径」の樹木にネームプレートを取り付けた。</p> <p>12/11 「しめ縄づくり」 田んぼづくりで収穫した黒米のワラを使ってしめ縄づくりを行った。</p> <p>1/22 「新年会及び総会」 田んぼづくりで収穫した黒米を活用した料理他の会員手作りの料理を楽しみ、来年度の定例会テーマ・活動予定及び代表他の役割分担を決定。</p> <p>2/26 「野鳥観察」 新鶴嶺橋・萩園橋間を散策して野鳥観察を行い、15種の野鳥を確認した。</p> <p>3/19 「川そうじ」 新鶴嶺橋・下町屋橋間の河川敷を中心に神年協茅ヶ崎西部分会との共催で「ゴミひろい」を行った。</p> <p>会報の発行</p> <p>通信「小出川」を年3回に発行している。発行部数は500部、スタッフ会議で掲載記事の構成を検討し、メールを活用して原稿を推敲している。今年度はNo.92、No.93及びNo.94を発行した。主な記事は次のとおり。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・定例会及び田んぼの活動の報告 ・活動日誌と活動予定 ・環境学習支援 ・行政との話し合い・要望 ・自然環境関連の話題 <p>調査活動</p> <p>(1)小出川の水質調査(6月、12月) 上流の大黒橋から下流の湖東橋まで11か所で水を採取しpH、COD及びNO2-Nを測定した。 なお、測定結果を茅ヶ崎市のホームページ上に掲載した。</p> <p>(2)小出川周辺の大気汚染測定(6月、12月) 大気汚染簡易測定用カプセルを中流域周辺的高速道路下、学校、神社など15か所にセットし、24時間後に回収して、大気中のNO2を測定した。測定は、検査機関(大気汚染測定運動東京連絡会)に依頼した。</p> <p>イベント・講演会等の実施</p> <p>(1)川辺のコンサート「お魚びっくりコンサート」(7月23日(土)18時～20時) 中原橋・下町屋橋間の親水護岸で、会員・非会員・地域の方の参加を得て実施した。会員手作りの水団(すいとん)に舌鼓を打ちながら、ウクレレ、ギター、オカリナ、リコーダー、ハーモニカなどの演奏を楽しんだ。参加者数は約100名。</p> <p>(2)小出川の「川そうじ」(2月19日(日)10時～12時) 神年協茅ヶ崎西部分会との共催で、地域の方の参加も得て、新鶴嶺橋・下町屋橋間の河川敷を中心にゴミ拾いを行った。チラシ500枚を準備して自治会関係、学校、公民館等に配布、また適所に掲示した。参加者は約60名。</p>		

主な活動内容 (平成28年度)	イベント・講演会等への参加・出展
	学校などの環境学習の支援
	他団体等の活動支援
	その他

団体名	NPO法人ゆい		
代表者名	荒井 三七雄	発足年月	2004年1月
ホームページ	http://www.npoyuhi.jp/		
活動内容	かつて、湘南の浜辺に豊かにあった海浜植生、ハマボウフウやハマヒルガオのほか絶滅危惧種の保護や復元試験をおこないながら、次世代につなげてゆく活動を行っています。楽しい浜辺の観察会や砂草講座、毎年各地の海浜植物保護団体とも交流を行っています。「湘南・里浜みどりのプロジェクト」実施中!		
主な活動内容 (平成28年度)	定例会	<ul style="list-style-type: none"> ・運営委員の定例会は毎月ですが、定例会で翌月の定例会日時を決る。運営スタッフ11名。 ・年間通して会員による、育苗・植栽・除草・観察を随時行っている。 	
	会報の発行	<ul style="list-style-type: none"> ・会報「湘南 里浜みどり通信」発行2回/年 	
	調査活動	<ul style="list-style-type: none"> ・海浜植物の発芽・増殖研究(湘南海岸の自生種ほぼすべての発芽試験は達成済。現在は発芽率の向上、周年発芽・増殖試験中)。特定海浜植物種の地域ごとの遺伝子レベルのPCRを使った試験(研究機関によるボランティアによる)や地域間の形態形質、生理形質の違い等試験済み。 	
	イベント・講演会等の実施	<ul style="list-style-type: none"> ・市民向け、子供向けの年間イベントは、観察・砂草講座、除草等整地保全、植栽年に12回以上。延べ160人から300人近く。 	
	イベント・講演会等への参加・出展	<ul style="list-style-type: none"> ・環境フェア、南湖公民館まつりにパネル展示 ・全国の、海岸保護団体との交流会 	
	学校などの環境学習の支援	<ul style="list-style-type: none"> ・県立藤沢清流高校生物部へ出前講座 ・同校の生徒会活動への協力(藤沢市ニエ・アル記念広場の除草・植栽活動) 	
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・毎年、高校、大学、大学院のいずれか1名をインターンシップ受け入れ。 ・要望があれば、学生の研究をサポート ・国内の、絶滅に瀕している植物種の増殖協力。(例・青森や伊豆大島)。 		

団体名		株式会社アルバック			
代表者名	小日向 久治	発足年月	-	会員数 (平成29年4月1日現在)	-
ホームページ	http://ulvac.co.jp				
主な活動内容 (平成28年度)	定例会				
	<ul style="list-style-type: none"> ・グローバル環境管理委員会(2回/年) ・エネルギー管理委員会(2回/年) ・省エネ推進委員会(随時) ・EI委員会(随時) ・ISO14001外部審査、内部監査(1年/年) ・環境インスペクション(1回/年) ・科学物質パトロール(2回/年) ・環境基本教育(4回/年) 				
	会報の発行				
	・CSRレポートの発行(1回/年)				
	調査活動				
<ul style="list-style-type: none"> ・水質調査(1回/月) ・地下水調査(4回/年) ・排ガス調査(2回/年) ・騒音・振動調査(1回/年) 					
イベント・講演会等の実施					
・田んぼプロジェクトでの各種イベントの実施					
イベント・講演会等への参加・出展					
<ul style="list-style-type: none"> ・「JVIA真空展」での環境セミナー実施(9/8) ・「茅ヶ崎市省エネ活動展」への出展(パネル展示、真空実験)(2/27・3/9) ・「茅ヶ崎市ビーチクリーン」への協賛(5月、7月) ・「神奈川県環境保全協議会」への参加(随時) ・「茅ヶ崎地区相模川をきれいにする協議会」への参加(随時) ・「茅ヶ崎市温暖化防止協議会」への参加(随時) 					

団体名		東京ガス(株)神奈川西支店			
代表者名	野尾 睦彦	発足年月	-	会員数 (平成29年4月1日現在)	-
主な活動内容 (平成28年度)	会報の発行				
	<ul style="list-style-type: none"> ・東京ガス「食と暮らしのメールマガジン」の発行(月1~2回配信予定) 内容 生活に役立つ情報(省エネ・節約、暮らしのヒントなど)、料理教室、イベント情報など 				
	イベント・講演会等の実施				
	・東京ガスライブバル湘南茅ヶ崎『ガス展』における省エネ機器提案(11/3~6)				
	イベント・講演会等への参加・出展				
<ul style="list-style-type: none"> ・湘南エコウェーブ主催 電力自由化講演会に参加(6/11) ・「ちがさき環境フェア2016」への出展(おもしろ環境教室・エネファームなどのパネル展示・燃料電池自動車ミニ四駆体験)(9/24) ・茅ヶ崎省エネ活動展へ出展(2/27~3/3) ・文教大学生による弊社インタビュー(2/7)4名 					
学校などの環境学習の支援					
<ul style="list-style-type: none"> ・7/5 円蔵中 1年生 2クラス 36名様(燃料電池・都市ガス) ・11/1,2,4 小和田小 6年生 4クラス 158名様(エコ食) ・11/30、12/1 松浪小 6年生 2クラス 138名様(エコ食) ・6/14 ちがさき環境フェアにて環境教室 4~6年生 25名様(燃料電池) 					
その他					
・湘南エコウェーブ向け施設見学会(1/11)(東京ガス 田町スマエネパーク~平沼ビル~東京ガスショールーム)					

団体名		柳谷の自然に学ぶ会		
代表者名	野田 晴美	発足年月	1992年10月	会員数 (平成29年4月1日現在) 26名
活動内容	県立茅ヶ崎里山公園とその周辺で植物、昆虫、鳥類などの自然観察を行っています。また、水生生物。カエルなどの調査活動をしています。			
主な活動内容 (平成28年度)	定例会			
	<ul style="list-style-type: none"> ・定例自然観察会(毎月第4日曜日)(11回/年、参加者延べ146名) ・会議(定例会議+臨時会議)(15回/年、参加者延べ70名) 			
	会報の発行			
	「緑のまち」の発行(3回/年)			
	調査活動			
<ul style="list-style-type: none"> ・水質・水生生物調査(奇数月、6回/年) ・植物調査(不定期、5回/年) ・カエル調査(4~5月、1~3月) ・野鳥調査(毎月、12回/年) 				
他団体等の活動支援				
<ul style="list-style-type: none"> ・茅ヶ崎市環境政策課「里山はっけん隊！」への協力(11/23、3/28) ・HGSTジャパン 環境月間 自然観察会への協力(6/26) ・かながわトラスト自然財団 自然観察会への協力(9/15) ・聖書友の会 ちがさき協会 自然観察会への協力(10/23) 				

団体名		電源開発(株) 技術開発部 茅ヶ崎研究所		
代表者名	西本 吉伸	発足年月	-	会員数 (平成29年4月1日現在) -
主な活動内容 (平成28年度)	定例会			
	<ul style="list-style-type: none"> ・環境マネジメントシステム 環境管理委員会(5月)(1回/年) ・環境マネジメントシステム 環境月間行事(6月)(1回/年) ・環境マネジメントシステム 内部環境監査(3月)(1回/年) ・所内定例会議(毎月第2木曜日)(12回/年) 			
	調査活動			
	<ul style="list-style-type: none"> ・モニタリング槽下水放流水質分析(4回/年) ・構内雨水放流水質分析(2回/年) ・敷地内境界騒音・振動測定(各2回/年) 			
	イベント・講演会等の実施			
<ul style="list-style-type: none"> ・夏休み親子見学会(7月、参加者80名) ・地域関係者等 所内施設見学対応(随年、年10回程度) 				
イベント・講演会等への参加・出展				
<ul style="list-style-type: none"> ・「ちがさき環境フェア2016」参加(所内施設見学会開催) ・「茅ヶ崎市 省エネ活動展」出展(パネル展示等)(2~3月) ・「茅ヶ崎地区相模川をきれいにする協議会」会員 ・「千ノ川クリーンキャンペーン」参加(11月、50名) 				
学校などの環境学習の支援				
<ul style="list-style-type: none"> ・茅ヶ崎市立円蔵中学校職場体験学習(7月)(1年生20名) ・茅ヶ崎市立鶴嶺中学校職場体験学習(11月)(2年生2名) ・寒川町立旭が丘中学校職場体験学習(12月)(2年生5名) 				